



保健福祉課社会福祉係 人権擁護委員が増員されました！

家庭内のもめごとや住民同士のトラブルなど、身近な問題の多様化と増加から人権擁護委員が増員されました。

10月1日に法務大臣から委嘱を受け、新たに人権擁護委員になられたのは水野忠昭氏です。現在、活躍されている寺沢氏と山口氏同様、人権尊重思想の普及と高揚と人権擁護活動の活性化に努めます。秘密は固く守られますので、一人で悩まず気軽にご相談ください。



水野忠昭さん

交通安全功労者に知事感謝状

町交通安全指導員の米田和子さんが、長年にわたり指導員としての街頭立哨や交通安全教室での活動が評価され、北海道知事から感謝状を授与されました。感謝状伝達式は、10月25日役



米田和子さん

職場でのトラブル、解決へのお手伝い

職場のトラブル(解雇、配置転換、労働条件、セクハラ、いじめなどで困っていませんか?)北海道労働局の総合労働相談コーナーでは、職場のトラブルを無料で迅速に解決するシステムとして、「個別労働紛争の解決援助サービス」を提供しています。お気軽にご利用ください。

旭川地方法務局 「特設人権心配ごと」および「無料法務なんでも相談所」の開催について

午前8時30分から午後7時30分
18日と19日は午前10時から午後5時
相談電話 0570 070 810
相談員 人権擁護委員・法務局職員
お問い合わせ 旭川地方法務局人権擁護課 ☎ 3943

約不要、秘密は厳守されます(相談内容) 登記 土地の境界や登記に関するご相談。 供託 家賃の値上げに応じられない場合などのご相談。 戸籍・国籍 婚姻や養子縁組などに関するご相談。 人権擁護 セクシャルハラスメント、いじめなどの身近な人権問題のご相談。 公正事務 公正証書、遺言書作成などのご相談。 日時 12月9日(土) 午前10時から午後4時 場所 旭川ターミナルホテル(旭川市宮下通7丁目) お問い合わせ 旭川地方法務局 ☎ 2311

【忠別湖100年に1度の水位をご覧下さい!!】

忠別ダムは、現在「試験湛水」を行っています。試験湛水とは、100年に1回の大雨を想定した水位「サーチャージ水位」までダムに水を貯めて、ダム管理施設の機能を確認した後、利水のために必要な一番低い水位「最低水位」まで、水位を下げてダム本体及び周辺地山の安全を確認するために行うものです。



忠別湖の水位がサーチャージ水位まで上昇するこの機会に忠別湖にお越しいただき、ご覧下さるようお知らせいたします。ただし、サーチャージ水位を維持するのは1日だけです。サーチャージ水位への到達は、11月中旬から11月下旬を予想していますが、忠別湖への流入量によって変わりますので、旭川開発建設部のホームページで確認してください。東川町ホームページトピックスでも紹介しています。(http://town.higashikawa.hokkaido.jp/)

あさひかわ・かみかわ6024キャンペーンのご案内

11月8日は「いい歯の日」です。11月8日から12月8日まで満50歳の方は歯周病の診察・予防管理のアドバイスが無料で受けられます。

お問い合わせ：保健福祉課保健指導係 ☎ 82-2111 (内線504・505)

ご存知ですか？ 成人の約8割は歯周病と言われており、50歳以降に歯を失う主な要因となっています。また、糖尿病などと同じ生活習慣病として、気付かないうちに進行し、お口や全身の健康にも影響を及ぼします。



歯周病ケアを歯科医と一緒に始めませんか？ 生涯にわたり快適な食生活や会話を楽しむため、歯周病の予防と管理で歯の喪失を最小限に防ぐには、あなたとかかりつけ歯科医が歯周病ケアを協力して行う必要があります。

セルフケア
ていねいに歯をみがきましょう
よく噛んで食べましょう
歯の健康のために栄養バランスのとれた食事を心がけましょう

プロフェッショナルケア
定期的に歯科健診を受けましょう
正しいブラッシングを教わりましょう
歯のクリーニングを受けましょう

「8020」とは、生涯20本以上の歯を維持し、あなたの健康と生活の質を保つために歯を大切にすることです。

対象：上川中央部1市8町に在住する満50歳の方(昭和30年10月10日から昭和31年10月9日までに生まれた方)
健診場所：リストに掲載された1市8町の協力歯科医院
内容：歯周病の診察、結果の説明、予防管理についてのアドバイス
日時：協力歯科医院にご予約の上、11月8日(水)から12月8日(金)までに受診してください。
申込み：予約制(協力歯科医院へ直接ご予約ください)
持ち物：保健福祉課保健指導係で「健診表」をお渡しいたします。(健診表が無ければ受診できません。)
その他：協力歯科医院リストは保健福祉課に備えてありますので、受診し易い歯科医院をご自分でお選びください。

治療について
歯石除去や専門的な清掃指導などの歯周病の治療と管理は、保険診療で行われることになります。このため、本事業でご自分の歯周病の状態について説明を受けた上で、治療と管理のための診察や精密検査を希望された場合には、次回からの診察は保険診療となります。(健康保険証が必要になります。)

障害者施設「かたくり」がオープンしました
精神に障がいのある方の通所による活動の場として、10月10日にオープンしました。「かたくり」は、同じ障がいのある仲間たちの憩いと交流、さらに自己の障がいや体調にそった作業を行う自立生活の場です。お気軽に立ち寄ってください。
場所 東町4丁目15-12
お問い合わせ 障害者施設かたくり中條代表 ☎ 6022



中條代表



もっくるニュース

ごみ減量化情報誌
もっくるニュース vol.7
発行 税務住民課
環境衛生係



マイバッグ(ノーレジ袋)運動を進めましょう!

1. 貴重な石油資源
2005年末の世界の原油確認埋蔵量は、OPEC加盟国(石油輸出国機構)とOPEC非加盟国併せて約1兆2,926億バレル(1バレル約119.2ℓ)で、このまま掘り続けると49年で無くなってしまふこととなります。今後、石油探掘技術の高度化や新油田の発見により、後49年で石油がなくなることは無いとしても、近い将来無くなることには違いありません。石油製品には、ガソリン・軽油・灯油・重油等の燃料や、ナフサから作られる衣類等の繊維類・ペットボトル等のプラスチック製品等石油は、私たちの生活にとって無くてはならない大切な資源です。レジ袋も石油を原料とするポリエ

チレン製で、材料と製造エネルギーを原油換算すると、Lサイズのレジ袋を作るためには約14.4ミリリットルの原油が必要です。日本国内でレジ袋を作成するために、石油の年間消費量の1日分も消費しています。また、レジ袋のリサイクルは実用化が難しい状況にあります。限りある石油資源を大切に使うためにも、買い物をするときはマイバックを持参し、ノーレジ袋から取り組んで見ませんか？
2. レジ袋ごみの減量化のため
1年間に1人220枚、日本中では約280億枚のレジ袋が使われており、東川町全体(平成18年3月末現在の人口)で約1,677千枚(約13トン)でなんと収集車約7台分になります！家に帰るとすぐごみになってしまうレジ袋もお店のサービスではな

く、商品の値段(1枚2~5円)に含まれていて、私たちは知らないうちにそのコストも負担しています。そんなレジ袋を、たった一度モノを運んだだけで捨ててしまうのでは、あまりにもったいない話だと思いませんか？
3. 環境にやさしいライフスタイルへの転換のきっかけのため
レジ袋をごみとして焼却すると高温を発生し、埋めても腐って分解されることはありません。山や川、海に捨てられたものを動物や魚が飲み込んで死ぬ問題も起きています。レジ袋をもらわないことをきっかけに、簡易包装商品や再生品を購入すれば、環境に配慮した生活へ変えることができます。